

具体的な指示もなく  
この付近を歩けとの  
命令を受けたが：

不自然なまでに  
人の気配がないに

重要な交渉であれば  
それとなく伝えられる  
はずだが：

デグレチャフ少佐!?



命令である以上  
遂行するのみですが  
人の気配が全くないもので  
どうしようかと  
思つておりました

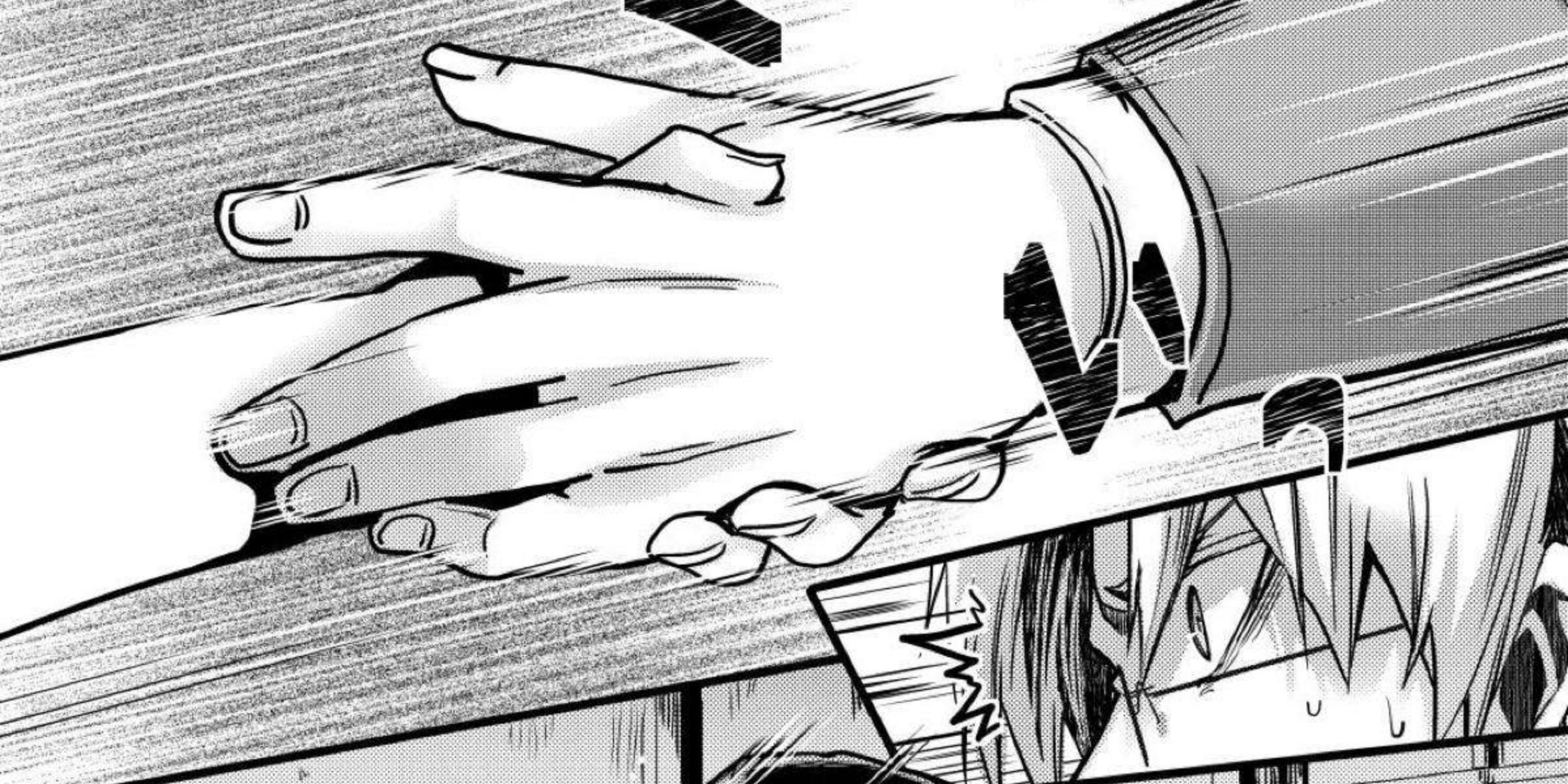
「通りかかった者に  
処女を捧げよ」…?

不自然な人気のなさ  
私への命令…これは…

そのようですね

高仕：少佐、これは  
組まれた可能性が

しかしレルゲン大佐殿で  
良かつたです



小官は大佐殿に  
断られてしまうと  
また別の男を  
待たねばなりません

何をして

大佐殿

…こんな凹凸のない  
身体で申し訳ないです  
…お願いします…

そしてこれが仕組まれている  
可能性がある以上、  
大佐殿以外の男が来ることは  
ないでしよう

承知した



レルゲン大佐殿!?

立つてなさい  
出来るだろう?



…はいっ

…え?  
レルゲン大佐殿?

お待  
ちく  
たさ  
いっ!

ひあ  
ひあ  
あ  
あ  
よ

ナ  
ミ  
ン  
ヘ  
ン





はつ!何……言つて……

あら?

痛くないか?

ひつ…つまつ

は…ひつ…

がつ

にちにち

いい

指を増やすぞ

かか  
ハシ  
ひき

じや  
じや

大佐：殿  
これつへン：つ  
だめつだめつ

ひあっ

我慢しなくていい

はあ

はあ

かがつ

はあ

カク

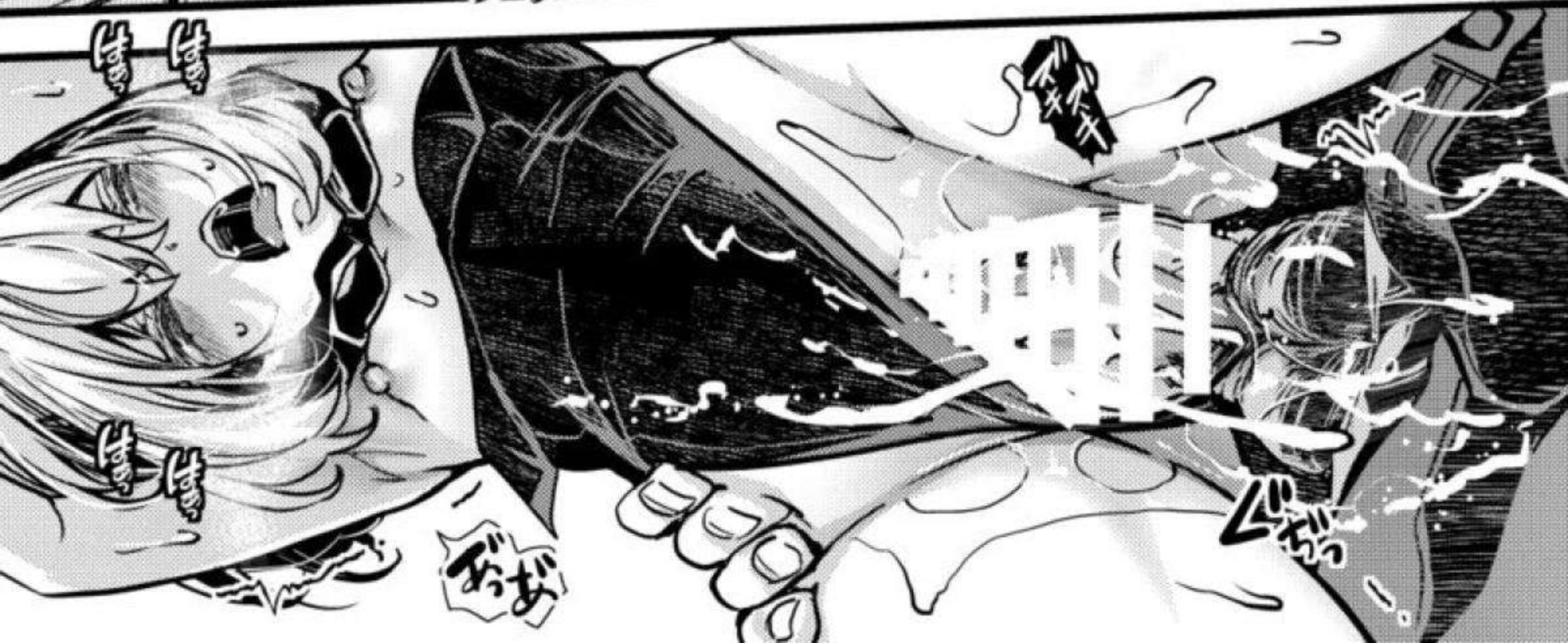
我慢しなくていい

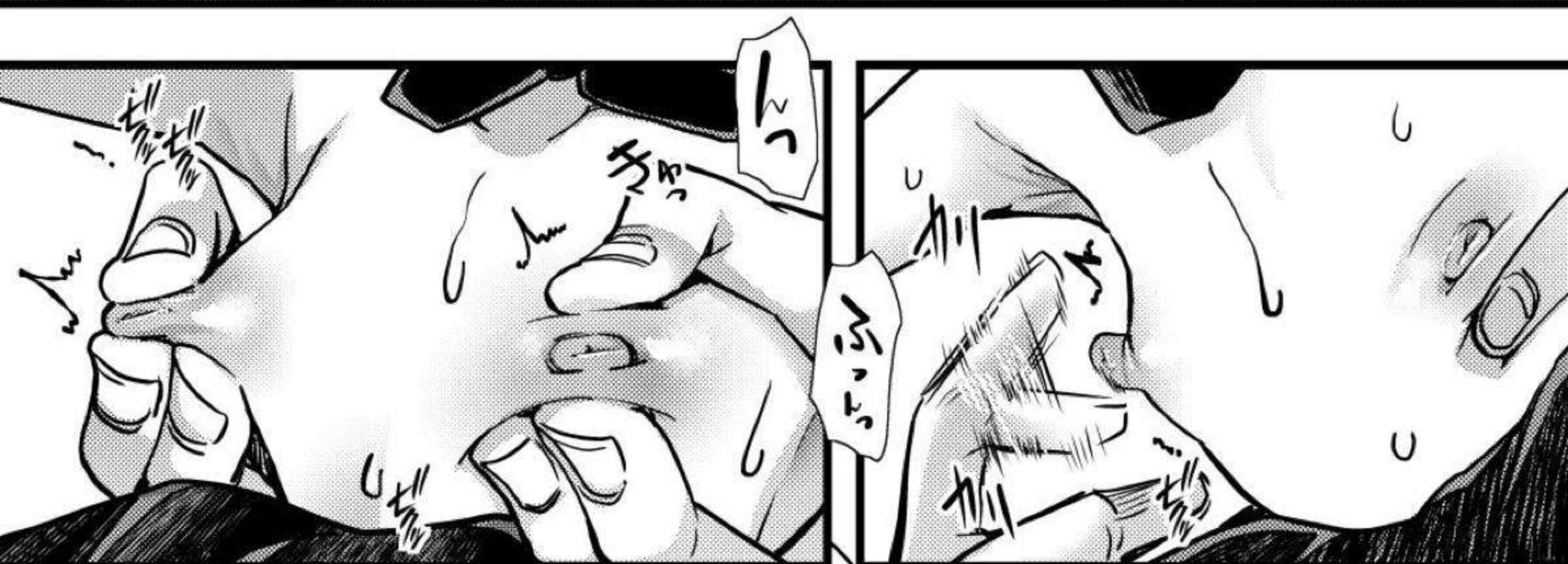
かわニ  
ハルニ  
はあ

はあ

はあ







口で何と言おうとも  
身体は正直だな少佐？





そのいやらしい顔が  
外から丸見えだぞ？

少佐、いいのか？

!!





私だけ外から見える  
なんて不公平です

これならあなたも  
見えてしますね？

君らしいな











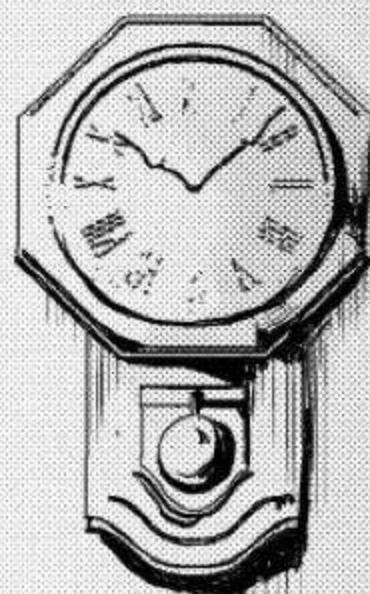
せつかくですか  
もつとお付き合いください

は

は

は

は



レルゲン大佐殿  
●

END

ペロ

は

は